

連続労務管理セミナー

休職・復職の実務事例研究と

メンタルヘルス対策に必要な労務管理上の注意事項

講師 大阪産業保健総合支援センターメンタルヘルス対策・両立支援促進員 西川 伸男 氏

危機管理の側面から見た労務管理の注意事項にスポットを当てて、実務上のポイントを解説

人手不足が慢性的になる中、事業主の責務の中でも「健康管理」はその重要性が益々増しています。それは安全配慮義務等履行のための最重要ポイントだからです。

最近の過労死等に係る労災判例等を検証しますと、労働時間管理の不備からメンタル不調者等を出しているケースが多々あります。受講者の皆様には、労働時間管理と健康管理の実務上の注意ポイントについて関係法令等を元にご理解いただければと考えます。また、ストレスチェック結果の有効活用と職場環境改善実務等を解説します。

但し、このストレス社会の中では長期病休者データからもメンタル不調者が増加傾向にあるのは事実です。万一、大切な従業員を休職させざるを得ない事態になった時、適切なタイミングで本人に医師への受診を促し、その結果による診断書や職場上司による日常行動の記録等から、これまでの業務を遂行させることが困難と判断した時に、休職通知書等を発行することが重要なポイントとなります。

休職通知書等を発行し一定期間の休職を発動するための、就業規則の定める作成例や、休職期間中のフォローや復職支援に向けての手順・手続き等が順序立てて定められている「休職・復職に関するプログラム」規程及び付属様式集を解説します。休職・復職の実務知識を通じて「健康管理」の実務事例を学んでいただければと思います。

セミナーの概要は下記の通りです。

- 第1章 : 労働安全衛生法に基づく労働時間管理及び健康管理の重要施策
- 第2章 : 休職発令手順等 : 休職・復職プログラム規程及び様式集
- 第3章 : 判例等に基づく労務管理上の法的留意点
- 第4章 : 職場環境改善に向けた取組事例検証等

開催日 ・令和8年2月3日（火）13:30～15:00

会場 ・クリエーション・コア東大阪南館3F 東大阪市荒本北 1-4-1

申込方法・申し込みフォームからお申込み下さい。 <https://ws.formzu.net/fgen/S7912815/>

お問合せ・06-6723-3450（一般社団法人東大阪労働基準協会）